

Splunk App for DB Connect : タスクサーバと通信できない

適用性

SplunkアプリケーションとアドオンSplunk Enterprise Splunk Cloud

説明

Splunkにログインすると、DB ConnectアプリケーションのUIに次のエラーメッセージが表示されます。

```
Cannot communicate with task server, please check your settings.
```

DB Connectサーバが初期化されず、splunk_app_db_connectに関するエラーがsplunkdで見つかります。

調査

DB Connect Appに対して次のメッセージが表示される場合：

```
"Cannot communicate with task server"
```

Splunkd logs (Search & Reportingアプリケーション) でエラーを確認します。

```
index=_internal splunk_app_db_connect
```

1.)モジュラ入力を初期化できない

```
ERROR ModularInputs - Unable to initialize modular input "server" defined inside the app "splunk_app_db_connect": Introspecting scheme=server: script running failed (exited with code 127).
```

または

2.) __init__.pyモジュールエラー

```
Cannot communicate with task server, please check your settings.
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <response> <messages> <msg type="WARN">Traceback (most recent call last): File "/opt/splunk/bin/rest_handler.py", line 79, in <module> print splunk.rest.dispatch(**params) File "/opt/splunk/lib/python2.7/site-packages/splunklib/rest/__init__.py", line 149, in dispatch module = __import__('splunk.rest.external.%s' % parts[0], Non, parts[0]) File "/opt/splunk/etc/apps/splunk_app_db_connect/bin/dbxproxy.py", line 7, in <module> from dbx_settings import Settings File "/opt/splunk/etc/apps/splunk_app_db_connect/bin/dbx_settings.py" line 10, in <module> import splunklib.client as client File "/opt/splunk/etc/apps/TA-Proofpoint-TAP/bin/splunklib/__init__.py", line 10, in <module> from splunklib.six.moves import map ImportError: No module named six.moves
</msg> </messages> </response>
```

最初のエラーメッセージ「Unable to Initialize Module Inputs」では、次の点を確認する必要があります。

A.) JREがインストールされていることの確認

新規インストールの場合は、[前提条件](#)に従ってOracle Java JRE 8またはOpenJDK 8をインストールしたことを確認します。java -versionを実行して、実行されていることを確認します。

□) JREパスに対するDB Connect Appの設定を検証します。

Java JREがインストールされている場合、またはこれが以前にDB Connectが動作していたインスタンスにある場合は、次の手順に進んでJava設定を確認します。

GUI :

DB Connect Settings(Splunk Web GUI)」を参照し、JREインストールパス

がOSのJREパス(JAVA_HOME)であることを確認します (これがJDKパスではなくJREパスであることを確認してください)。通常、JREディレクトリはJDK内にあります。

例：Splunk内のDB Connectアプリケーションに移動します。次に、Configuration> Settings >Generalの順に選択して、JRE Pathの設定を表示します。

a.) パスが正しいか、または存在しているか (設定が誤っているか、入力ミスがある可能性があります。また、VMが再起動した場合や、誰かがJREをアンインストールまたは移動した場合に、パスが消去される可能性もあります)

CLI :

GUIが使用できない場合に絶対javaHomeパスを確認または追加するには、DBXアプリケーション内のローカルディレクトリでコンフィギュレーションファイルdbx_settings.confを確認 (または作成) することもできます。

JAVA_HOME環境変数が空の場合は、上記の手順が必要になる場合があります。もう1つのオプションは、ホストマシン上の\$JAVA_HOMEの値を、DB Connectで設定する代わりに正しくチェックまたは変更することです。

JREの実行中にJREがインストールされた場合、Splunkの再起動が必要になる場合があります。

八) SplunkにJREパスとアプリケーションフォルダに対する適切な権限があることを確認します。

SplunkがJavaインストールディレクトリとDB Connectアプリケーションディレクトリにアクセスし、権限を持っていることを確認します。

必要に応じて、Javaディレクトリとsplunk_app_db_connectディレクトリの所有権を再帰的に変更します。

```
chmod -R 755 <jre_path_folder>
chown -R splunk:splunk <jre_path_folder> #do this only if you've installed the jre in a specific location that only Splunk needs access to
chown -R splunk:splunk $SPLUNK_HOME doesn't have the appropriate permissions
```

二。) ポート9998が開いていることを確認します

「netstat」コマンドを使用します。このコマンドでは、Javaがそのポートでリスニングしていることも示されます。ポートは、ファイアウォールやiptablesなどのサードパーティアプリケーションによってブロックされる可能性があります。

必要に応じて、別のオープンポートに変更します。

```
netstat -plunt | grep 9998
tcp6      0      0 127.0.0.1:9998    :::*        LISTEN    26739/java
```

で次のコマンドを実行する \$SPLUNK_HOME/etc/apps/splunk_app_db_connect

```
grep -RHwin 9998
```

config/dbx_task_server.ymlで使用されているポートを確認する その他のスクリプトを含みます。

ホ) アプリスクリプトの'x'アクセス許可の実行をオンにします

\$SPLUNK_HOME/etc/apps/splunk_app_db_connect/linux_x86_64/binで、スクリプトの実行権限が正しいことを確認します。

そうでない場合は、適切なchmodコマンドを使用して設定できます。

ヘ) Splunkの再起動

ISポイントまでの途中で何らかの変更が行われた場合、設定の変更後にSplunkを再起動するだけで済む場合があります。

2番目のエラーメッセージ「__init.py__ module errors」が表示され、__init.py__モジュール用にリストされたパスに別のアプリケーションが存在し、import splunklib.client as client Fileが失敗しています。おそらく、DB Connect Appのバージョン3.1.4で[修正](#)されたDBX-4623の問題に直面しているはずです。

ト) Splunkライセンス

次のようなエラーメッセージの場合：

```
ERROR ExecProcessor [19428 ExecProcessor] - message from "/opt/splunk/etc/apps/splunk_app_db_co
```

db_connect_appがインストールされているインスタンスのSplunkライセンスを検証し、有効で適切にインストールされていることを確認します。ライセンスの適用後、Splunkサービスを再起動します。

確認または確認する追加の事項：

1.) Javaプロセスオーナー

次のコマンドを実行して、Javaを実行しているユーザを判別し、Task Serverが応答するかどうかを確認します。

```
ps aux | grep -i java
splunk 26739  0.1  7.8 7829640 629484 ?   S1 Sep05 38:53 /home/splunk/java8/jdk1.8.0_181/
jre/bin/java -Ddw.server.applicationConnectors[0].port=9998 -jar
/opt/splunk/etc/apps/splunk_app_db_connect/linux_x86_64/bin/../../jars/server.jar curl --noproxy
{"status":"RUNNING","schedulerStatus":0,"message":"task server is running","info":
{"ProcessName":"26739@somehostname.splunk.com","Uptime":"1202063071", "javaVMName":"Java
HotSpot(TM) 64-Bit Server VM","javaVersion":"1.8.0_181","TotalMemory":"243793920",
"javaVendor":"Oracle Corporation","javaSpecificationVersion":"1.8","MaxMemory":"1823473664",
"FreeMemory":"124765344"},"serverId":"4444-b0ab-a49990dac5fe"}[
```

2.) 監視コンソール

Splunk Monitoring Consoleでヘルスチェックを使用します。

Splunkの設定、監視コンソール、ヘルスチェック（ドロップダウンから選択）のアプリケーション：Splunk DB Connectに移動します。

3.) DB接続アプリケーションの権限

「アプリの管理」でDB Connectアプリのアプリ権限を確認します。

4.) 役割と機能

Splunk内のユーザ/ロールにはDB Connect機能が必要です。それ以外の場合は、赤いバナーに次のように表示されます。

```
"WARN insufficient permission to access this resource"
```

機能がなく、LDAPで管理されている場合に備えて、DB Connect管理者ロールを持つ新しいテストユーザを作成します。

5.)カスタムSSL

server.confにカスタムSSL設定が含まれていないことを確認します。カスタムSSL設定が正しく説明されていない場合、タスクサーバへの設定が壊れる可能性があります。デフォルトでテストするカスタム設定をコメントアウトできます。

6.)アプリケーションファイルの破損

他のすべての方法が失敗した場合は、DB Connect Appディレクトリ全体をバックアップし、ファイルの破損が疑われる場合は削除してアプリを再インストールできます。

解決方法

発生したエラーメッセージに基づいて、2つの調査方法があります。

迅速な判別が可能で、既知の問題DBX-4623が発生している可能性があります。これは、DB Connectアプリケーションのバージョン3.1.4で修正されています。__init.py__モジュールエラーと、パスで参照されている別のアプリケーションが表示されます。古いバージョンのDB Connect (3.1.4より前) を使用している場合は、競合するアプリケーションをアップグレードまたはダウングレード/無効化します。

「Unable to initialize module input」エラーが発生する場合、最も可能性が高いのは設定または環境の問題です。調査の手順は、問題がどこにあるかを特定するのに役立ちます。

関連リンク

Splunkのドキュメント：

[OracleのJava Runtime Environment\(JRE\)バージョン8](#)

[Splunk DB Connectの導入と使用](#)

Splunkの回答：

[DB Connectアプリで「タスクサーバーと通信できません。設定の問題を確認してください。」という接続エラーが表示される。](#)

DBX-4623:

[リリースノート](#)

外部ドキュメント：

[Splunk用Azure Monitorアドオンの問題：](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。